

陳寿『三国志』と 歴史学

本日の勉強会の目的は、陳寿『三国志』諸葛瑾伝を読み、もろもろの執筆意欲を盛りあげることです。
本文に入る前に『三国志』の概要と、文字資料(史料)を読むときの基本的な姿勢を確認します。

1. 陳寿『三国志』について

1) 陳寿『三国志』

- 3番目に成立した正史、陳寿(233-297)が記す
「魏志」「蜀志」「吳志」の3部構成、「吳志」の典拠は **韋昭『吳書』**
- 裴松之(372-451)は、陳寿がはぶいた 韋昭『吳書』を注釈

2) 韋昭『吳書』

- 孫呉が、後漢をついで大陸を統一する 予定調和的な歴史観(例:伝国璽)
董卓、劉虞、袁紹、袁術、張繡の列伝が存在した可能性
- 関連年表

251	『吳書』編纂に着手。孫権が死す。
252	孫亮が即位、諸葛恪が輔政。『吳書』編纂メンバー交代。韋昭は太史令として参加。
253	諸葛恪が政変で死去。以後 編纂メンバーも、病死、謀死、配流。
264	孫皓が即位。韋昭は、孫和の本紀作成を断る。
273	韋昭は下獄、処刑される。

- 諸葛恪政権(張昭、張温より)を正統化する歴史書 → 初代丞相・孫邵の列伝がない
諸葛恪は 諸葛瑾の子 → **諸葛瑾伝への影響** を歴史学で読みとく!

2. 歴史学とは

1) 歴史学の必要性

史料は、多くの編集や解釈を経由して、読者(私)にとどく

<p>ナマの事実 → 一次史料 → 編纂史料 (例)</p> <p>韋昭ら『吳書』 → 陳寿『三国志』 → 歴史学者ら</p> <p>筆者 → 読者(私)</p>

ナマの事実を、そのまま読者(私)は認識できない → 歴史学という、先人が鍛えた手法が必要

2) 歴史学の定義

- おもに西洋で鍛えられた歴史学とは、
 - ① 過去のナマの事実をきりとった、**史料**をつかい、
 - ② 前後関係(いつ何が起きたか)や、因果関係(なぜ起きたか)を考え、
 - ③ **第三者も検証できる**ように、根拠を示して説明する学問

3) 歴史学に関連する現代思想

- 19世紀 ランケが「歴史学は、実際にどうであったかを論じろ」と言ったのち、思想は複雑化
 - ① ゆるがない事実 < 筆者による認識、筆者の記す言語
 - ② 筆者が記す言語 < 読者(私)の解釈
- 歴史学は「いま、この場での結論」を、話し合いで導くしかない

後漢末 徐州の情勢

諸葛瑾の故郷、徐州の情勢について、下記年表のとおり 整理しました。西暦は目安、右端は主要人物の動向。

年代	おもな徐州のできごと	州牧	死去	袁術	諸葛瑾	魯肅
188 冬	10月、徐州と青州で 黄巾 が起つ。 陶謙が徐州刺史となる			官位を歴任	諸葛珪が泰山丞	
189 夏	何進が袁紹に命じ、徐、兗州で兵を収集。4月、霊帝崩御		霊帝		黄巾から避難?	
秋	9月、董卓が献帝を立て、陶謙は 安東將軍、徐州牧	陶謙		洛陽で後將軍	洛陽へ遊学? 揚州へ移動?	
190 春	正月、袁紹が挙兵(徐州は参加せず)、献帝が洛陽を出る			南陽で孫堅と合流		徐州の狂児
...	袁術と董卓が戦い、袁術と袁紹が競い始める			袁術と豫州を争奪		
192 夏	4月、王允が董卓を殺す。6月、李傕が長安を占領		董卓	陳留で曹操に敗北		
冬	陶謙は 朱儁を太師 とし、李傕と戦う。朱儁は太僕となる			寿春を占拠		
193 夏	6月、下邳の闕宣が天子を称し、陶謙とともに兗州を攻撃			徐州伯を自称	諸葛玄が袁術の豫章太守となる?	
秋	10月、曹操が陶謙を迎撃し、徐州の10余城を陥とす			仮節、揚州刺史		
	劉備 が公孫瓚を脱す。陶謙は劉備を、豫州刺史とする					
	この歳、琅邪にいる 曹嵩 が、泰山太守の応邵に殺される		曹嵩			
194 夏	曹操が徐州の5城をぬく。曹豹と劉備が破れ、 虐殺 が発生			揚州牧・劉繇 赴任		
	兗州で張邈と呂布が挙兵し、曹操が徐州を去る			揚州に孫策を投入	豫章太守の朱皓が諸葛玄と争う	
冬	陶謙が死に、糜竺が 劉備を徐州牧 とする	劉備	陶謙	牧の劉繇を破る		
	袁術は呉景を広陵太守とし、劉備と戦う					
196 夏	曹豹が張飛を破り、 呂布が徐州牧 。劉備は呂布に降伏	呂布				
	曹操が献帝を奉戴し、許県にうつる					
冬	袁術 は呂布に婚姻を提案。呂布が、紀霊と劉備を仲裁					
197 春	正月、袁術が 皇帝即位 。陳珪、孫策、周瑜、魯肅が拒絶			寿春で皇帝即位		袁術の東城県長
夏	5月、呂布が袁術の使者・韓胤を斬り、橋蕤らを撃破				笮融が玄を殺す	袁術を見限り南下
	7月、泰山の臧霸は、琅邪相・蕭建を降す				亮が荊州を頼る	劉曄に遺留さる
冬	韓暹と楊奉が、徐州と揚州のあいだで敗死		楊奉	陳国で曹操に敗北		周瑜は孫策へ
198 夏	5月、呂布が袁術と結び、豫州で劉備と夏侯惇を破る					
秋	9月、曹操が 下邳を包囲 。11月、曹操が呂布を殺す	車胄	呂布			母の喪で帰郷?
199 夏	袁術が青州にむかい病没。劉備が 曹操から自立	劉備	袁術	青州の袁譚を頼る		
200 春	正月、曹操が劉備を破る。董昭を徐州牧とする	董昭		孫策と劉勲が競う		劉曄が鄭宝を推す
夏	官渡の戦い。孫策が徐州に北伐して死去、孫権が嗣ぐ		孫策		瑾が孫権に仕える	肅が孫権に仕える